

法律論叢第 92 巻 1 号

間宮勇教授追悼論文集

2019 年 7 月 31 日刊行

掲 載 内 容	(頁数)
巻頭言	村 上 一 博
間宮 勇教授 略歴及び主要業績	[1]
間宮 勇さんのこと	土 屋 恵一郎 [11]
【論 説】	
ドイツにおける法学上の企業評価論 (V)	泉 田 栄 一 (1)
自由民主党 2018 年 3 月自衛隊加憲案の形成 (2)	
—自衛隊の「指揮監督」を中心にリチャード・ポズナーの法プラグマティズム	浦 田 一 郎 (43)
A New Trend in the Use of Foreign Law and International Human Rights Law by the Supreme Court of Japan: A Game Changer or Setback?	
	江 島 晶 子 (99)
サーモンドの権利概念論とホーフエルトの法律関係論	亀 本 洋 (131)
電子証拠の証拠調べ—書証に関する問題を背景として—	柳 川 鋭 士 (157)
【判例研究】	
商法研究会	
吸収分割における債権者保護と信義則	
—最三小決平成 29 年 12 月 19 日民集 71 巻 10 号 2592 頁—	岡 田 陽 介 (181)
商法研究会	
情報開示義務の不履行を理由に取締役会が行った株主に対する権利制限通知が、2006 年会社法 171 条 (b)に違反して無効であるとされた事例 (Eclairs Group Ltd v JKK Oil & Gas plc [2015] UKSC 71 (2 December 2015))	根 本 伸 一 (199)
民法研究会	
長期間多数の建設作業現場で建設作業に従事し、不特定多数の企業の製造・販売した石綿含有建材からの石綿粉じん曝露に罹患した建設作業従事者に対する不特定多数の企業の責任	
—東京高裁平成 29 年 10 月 27 日判決 (平成 24 年 (ネ) 第 4631 号各損害賠償請求控訴事件) (判例タイムズ 1444 号 137 頁) —	照 井 遥 瑛 (231)